



学校だより  
2月号

# しもつ

令和8年1月22日  
海南市立下津小学校



## 「誰かのために」

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、本校教育活動に、様々なご支援・ご協力をいただき誠にありがとうございました。本年も教職員一同、保護者の皆様とともに子ども達の成長を願い、力を合わせ教育活動に邁進してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。新しい年も、皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

1月8日の始業式に子ども達には、2つお話をしました。「前へ進む」「誰かのために」という言葉です。今年は何年です。馬は後ろ向きに歩くことが苦手で、常に前を向いて進んでいくことから「前へ進む力の象徴」とされてきたそうです。三学期は、まとめの学期であると同時に、進学や進級など新しいステージへの旅立ちの準備期間でもあります。新しい旅立ちを前に、子ども達には、過去の失敗や後悔にとらわれず、前へ進む気持ちを大切に、期待や希望に満ち溢れた学期にしてほしいと思います。そのために、教職員も子ども達にプラスの言葉をたくさんかけられるようしっかりと子ども達の成長を見守りたいと思います。初版はもう20年以上前になるとは思いますが、昔、保護者の方が「いい本あるよ。」と菊池省三さんの「ほめ言葉のシャワー」という本を教えてくださいました。久しぶりに読み返してみたいと思います。

馬は仲間を大切にする動物です。群れで行動して危険があればすぐに知らせ合い助け合います。自分だけでなく仲間として生きる自然の摂理かもしれません。

私たちの社会も自分の事だけを考えていては、社会は成り立ちません。どこかで歪みが出て不都合や不具合が出てしまいます。それでは、誰もが暮らしやすい世の中にはならないでしょう。

「自分のため」だけでなく、「誰かのため」と願い、行動する人が一人でも二人でもいることで、その優しさが次の人へと広がって幸せな社会ができていきます。

学校でも、同じクラスの友達や上級生、下級生、保護者の方々や教職員、「誰かのため」に行動できる人が多ければ多いほど、あたたかな言葉や思いやりのあふれる場所になって、子ども達にとって、居心地の良い場所になるでしょう。

1月12日には海南市駅伝競走大会。選手として走った10名だけでなく、一緒に練習した皆さんに同じ価値がありました。1人でタスキをつなげないことはもちろんですが、1人で練習してもなかなか続けられません。仲間と一緒にいたからこそきびしい練習も続けられたのだと思います。応援してくれたからこそ、頑張ろうと思えたのだと思います。選手の皆さんはもちろん、そんな仲間の支えがあったからこそタスキをつなぐことができたのでしょう。「誰かのために」…。

4月から、六年生は中学生に、五年生は学校の中心としてさらに大きな役割を担います。「自分のため」だけでなく、「誰かのため」に動ける人は、必ず大きく成長します。「誰かのために」の気持ちがたくさんあふれ、下津小学校のみんながともに成長していける良い年になりますように願っています。

## 2月 行事予定

日	曜	行 事
4	水	委員会
5	木	スクールカウンセラー来校
6	金	学校運営協議会 13:15 (図書室)
7	土	県書初競書会中央展、海草地方作品展 (紀美野町中央公民館)
8	日	県書初競書会中央展、海草地方作品展 (紀美野町中央公民館)
11	水	建国記念の日
12	木	学校保健安全委員会 13:30 (図書室)
19	木	スクールカウンセラー来校
21	土	海草地方書初作品展 (紀美野町中央公民会) 冬の美術展 (海南ノビノス)
22	日	冬の美術展 (海南ノビノス)
23	月	天皇誕生日 冬の美術展 (海南ノビノス)
24	火	冬の美術展 (海南ノビノス)
26	木	授業参観・懇談会 13:50~
27	金	6年生を送る会 (1限)

\*3月 6日(金) 中学校卒業式  
\*3月 18日(水) 小学校卒業式  
\*3月 19日(木) 幼稚園卒園式  
\*3月 24日(火) 修了式・閉園式  
\*3月 31日(火) 離任式